

## 「記述」問題解答例

①

近年、日本では、伝統文化や習慣が変化しているようだ。たとえば、以前は、お正月には、おせち料理を作って、家族全員が家に集まってお祝いするのが普通だったという。しかし、今は、おせち料理は売っているものを買う人が多いし、家族がバラバラに過ごすことも多いようだ。伝統行事は、「当然、すべきもの」から「してもしなくてもよいもの」へと変化してきたと言える。

その背景には、家族の形が変わったことが考えられる。核家族化が進み、祖父母と一緒に住まなくなったために、昔からの伝統をお年寄りが次の世代に伝える機会が減った。さらに、現代は、生活の速度が速くなり、仕事においても厳しい競争があるため、若い世代の人に習慣や伝統行事を続けていく余裕がなくなっているのだろうと思う。

時代とともに、昔からの習慣や伝統行事が変わっていくのは、仕方がないことだ。しかし、世代と世代の間のつながりが弱くなり、これまで年月を経て続いてきたことが消えることは、文化的な損失であると思う。(422文字)

②

最近、中国でも、大学を卒業した後で就職できない若者が増えている。皆、家族の期待と支援を受けて、一生懸命勉強して大学に進学した。卒業すれば、就職できると思っていた。しかし、大学を出たからといってよい仕事につけるとは限らないのが現状である。

これは若者にとって、予想外のことで、精神的に傷つく人も多い。冷静に考えれば、以前に比べ大卒者が増加したため、大卒者に見合う仕事の数が足りないこと、競争の激しい現在、企業は経験のない人よりも経験者がほしいことなど、その原因が見えてくる。

傷ついたと嘆いていても、将来は変わらないと私は思う。個人でもできることがある。例えば、外国語を学習して国外の企業も視野にいれて就職活動をしたり、自分の行きたい企業を目標に、在学中にインターンやアルバイトで計画的に経験を積んでおいてはどうだろう。また、政府も若者の就職がうまくいくように、新卒者を採用した企業にメリットを与えるなどの支援をするべきだ。

大卒者が増えるなど社会の構造が変わる時には、従来の考え方は通用しなくなる。社会の動きに合わせて、私たちは考え方を変えていく必要がある。(476文字)